

# 海老名むかしばなし 独鈷の井戸

図シタイプロモーション課 ☎(235)4574

伝説や民話など、市にはさまざまな昔話があります。上今泉の「三日月井戸」「独鈷井戸」が海老名市登録史跡に初登録されたことにちなみ(16頁)、「独鈷の井戸」のおはなしを紹介します。

昔、汚れ衣に頭陀袋、笈を背に負い破れ笠、手甲脚半にわらじばき、右手に独鈷の杖(両端が分岐せずにとがっている杖)、左手に数珠をかけたみすばらしい坊さんが井戸坂を上ってきました。



「一服」と傍らの石に腰をかけ、広い海老名耕地やはるかな阿夫利、丹沢のすばらしい山並みを眺め「この里はなんと良い処じゃのう!」と誰に言うともなくつぶやきました。それから、やおら立ち上がるとお経を読み読み、あの家この家の門に立ち托鉢を始めました。真昼どきの夏の太陽は、前方の相模横山といわ

ず、その麓に広がる虹が原(尼寺が原)といわず遠慮会釈もなく照り付け、村の道には人っ子ひとり通る姿もありません。修行を積んだお坊さんも、さすがに喉がからからに干上がり、一心に唱える

お経の声もしわがれ声に変わってしまったのを、どうすることもできなくなってしまいました。そこで、通りがかった村はずれの軒家に住む婆さんに、汗をふきふき「どうか水を一杯めぐんでくださ

れや」と片手拝みをお願いしました。すると井戸のほうからやってきた意地悪婆さんは、「うちじゃあ、水などありゃしないよ」とぶつきらぼうに情けもかけずに断りました。「なけりゃいいさ」と、旅の僧は持っていた杖で大地を突くと、不思議や不思議、水がぼこぼここと歓声をあげるかのよう

に噴き出しました。お坊さんは両手でその水をすくってうまそうに喉をうるおすのでした。その後、いつまでもそこからはいっぱい清水が湧き出るようになりました。また、「今」という字が使われていることから、泉の影響によって新しくできた集落とも考えられています。

※原文を参考に一部編集しています。

## 海老名むかしばなし

市役所地下売店で、「海老名むかしばなし」第2集〜9集を各300円で販売しています。昭和53年〜平成14年の広報えびなに掲載した伝説・実話など約450話を9冊に再編集したものです。



## お知らせ

### 有害鳥獣駆除作業を実施

☎農政課 ☎(235)4844

6月1日(出)〜7月31日(水)、杉久保・本郷地区の畑で農作物被害防止のため、神奈川県猟友会海老名支部が銃器を使用したカラスの駆除を行います。作業は周囲の安全を十分に確保して行います。ご理解とご協力をお願いします。

### 6月2日〜8日は危険物安全週間

☎予防課 ☎(231)0968

スローガンは「次世代へ つなごう無事故と 青い地球」です。期間中、市消防本部が危険物関係事業所に保安の確保を呼びかけます。取り扱いを間違えると重大な事故につながる可能性がある危険物に対し、意識の高揚を図ります。

## 6月は「二輪車交通事故防止強化月間」「暴走族追放強化月間」

☎地域づくり課 ☎(235)4789

県は二輪車運転者の交通安全意識を高め、暴走族追放機運を醸成するための運動を行います。

◆二輪車交通事故防止強化月間  
スローガンは「運転に ゆとり やさしさ 思いやり」です。多発する二輪車の交通事故防止のため、ヘルメットは正しく着用し、無謀な運転をしないように心がけましょう。



◆暴走族追放強化月間  
スローガンは「暴走は しない させない ゆるさない!」です。暴走族への加入防止や離脱促進のため、日頃の子どもの変化に気を配り、会話の機会をつくるように心がけましょう。

## 令和6年度国民健康保険税納税通知書を発送

☎国保医療課 ☎(235)4594

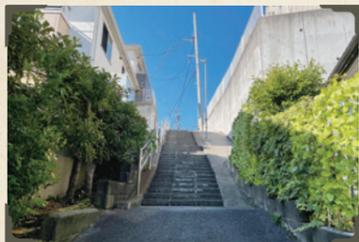
昨年の所得などから算定した「令和6年度国民健康保険税」の納税通知書を6月中旬に発送します。地方税法などの改正に伴い、保険税率などを一部改定しています。詳細は、納税通知書に同封のリーフレットまたは市ホームページをご覧ください。3月16日以降に昨年分の確定申告をした場合は、内容を反映した税額変更通知書を7月以降に送付することがあります。

エックス 海老名市【公式】 @ebina\_city\_pr

市政情報、イベント情報、災害情報などを発信しています。



## 現在



撮影場所



坂下から撮影



平成2(1990)年

昔、坂に面した家の住民たちは、自宅の前にある坂を「前の坂」と呼び合っていたという。これが名称の発生源とされる。坂は相模国分尼寺跡から程近い西側に位置し、写真が撮影された当時は両側に竹が茂り、森閑とした切り通しの面影を残していた。これまで竹の伐採や階段の敷設などの舗装をしたが、道幅には古くからの形跡がうかがえる。下水管敷設工事や掘削した時には、中世に造られたとみられる地下式坑も見つかった。現在は名称の元となった家や名はなくなり、坂名がこの場所の歴史を伝え続けるのみとなった。

## 前の坂



第33回 坂道